

涼しい雨の日と、日射しの強い暑い日の繰り返し。変化があつて意外に楽しい。

先日、『アリスのままで』という50歳の女性が主人公の家族性若年性アルツハイマー型認知症の映画を観た。言語学者という言葉の達人が、その言葉と記憶を失くしていく。若いゆえ、病気の進みを自覚しそれに抗うが、容赦なく悪化する。子ども3人のうち1人が遺伝子陽性、1人が陰性、1人は検査拒否。本人を後半支えるのは家族。症状の進みが早く、十分に追いつけないが、反比例して家族同士のつながりや、理解が深まっていくのが印象的だった。

1年前に『僕がジョンと呼ばれるまで』という老人介護施設での認知症患者さんの映画を観た。ゆっくりと過去を忘れ、趣味も失い笑顔も減っていく。ヘルパー(スタッフ)が簡単なクイズを介して計画的・積極的にコミュニケーションをとることで、認知症状が改善し、会話がかみ合い始め、笑顔を取り戻す。その姿は周りのスタッフ、家族をも変えていく。そんな希望のドキュメンタリーだ。

認知症に限らず、どうしようもならない病気は多く、(自らの努力でなんとかなる病気も多いが)広げれば人が生きていくのは常に良いことと悪いことの裏表。最近そう思うことが多い。「塞翁が馬」と独り言する回数が増した。

希望を持ち過ぎないが絶望もしない。できないことは仕方がないが、諦めずに正しいやり方と熱意で行動し続けること。そんなふうにする。

外来の壁に「毎日修造カレンダー」をかけて、日めくりして読んでいる。面白くて結構ためになる。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

【訪問看護】

私事ですが、訪問看護へ異動して4ヶ月が経ちました。将来的に挑戦してみたかった訪問看護へ声をかけていただき、異動を決意しました。

デイサービスをご利用されている方を訪問すると、デイサービスとは違ったお顔に出会えたりと、新たな一面を発見しています。

看護婦として、その場での判断という責任はありますが、患者様、ご家族様とふれあい、ニーズに合った看護を提供できるよう、勉強をし頑張っていきたいと思っております。

【運動療法デイサービス】

運動療法デイサービスでは、機能訓練のひとつとして“ニューステップ”という機械での運動を取り入れています。

5月からニューステップの歩数の記録を合わせて「知多半島一周しよう！」をスローガンに新たな気持ちで利用者の皆さんに頑張ってもらっています。

5月の記録は合計 77,819 歩で約 48 km。知多四国八十八か所にたとえると25札所くらいでしょうか…?

一人の一步が皆さんの一步として毎日少しずつ進んでいます。実際に知多四国めぐりをしたことがある方も多いと思います。大きな地図を見ながら実際に知多半島を歩いている気分楽しんで運動してくださいね♪



【頭の体操コーナー】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。

皆さま、ご飯のお供といえば何がお好きでしょうか？ グループホーム ハーブゆいまあるでの答えは断トツで『お漬物』でした。

「白いご飯にお漬物があれば他には何にもいらない！何杯でも食べられちゃうわ」とY様。

「たくわんは大根を干してから塩で漬けるのよ。白菜は少し干して、塩とダシで漬けるの。娘たちが来ると『お母さん漬け物ないの？』っていうからお土産で持たせたね」

たくわん、ぬか漬、梅干し…皆様いろいろなお漬物をご自宅で漬けられていたようですね。



スタッフブログを毎週更新中！

ハーブ内科 検索

今月のおすすめブログは6月12日の『わらび餅』 ぜひご覧ください♪